

第9回 小諸市長期学校改築計画検討会 議事概要

日 時：平成 29 年 10 月 12 日（木）19:00～20:45

場 所：小諸市役所 3 階 第 1 会議室

【出席者】

委 員 10 名（欠席者 田中委員、大塚委員、笹沢委員、福田委員、
市川委員、山浦委員、大池委員）

事務局 5 名

【日 程】（進行 3、4 は座長 他は教育次長）

1. 開 会

2. あいさつ 渡辺座長、小林教育長

3. 中間報告会のまとめについて

（1）アンケート集計、会場からの意見の報告 金井学校教育課長
委員の感想 委員全員

（2）今後の検討会の進め方について

4. その他

第 10 回 日時：平成 29 年 11 月 2 日（木）19:00～

会場：市役所 3 階 第 1 会議室

第 11 回 日時：平成 29 年 11 月 22 日（水）19:00～

会場：市役所 3 階 第 1 会議室

第 12 回 日時：平成 29 年 12 月 14 日（木）19:00～

会場：市役所 3 階 第 2 会議室

5. 閉 会

【会議録】

冒頭の座長あいさつより

座長：過日の中間報告会は大変ご苦労さまでした。この会議も中間報告会が終わってもう半分に来たのかなって、思っただけよく考えたら終盤に差し掛かったというか、終盤に入ってきましたね。委員の皆さんにはもう少し頑張っていただかないって思います。

中間報告会の委員の感想

- ・「おらが通学区」とか言ってないで、小諸市を 4 分割しそこに小中一貫校を 4 つ作って、小諸市の発展を図るという考え方です。
- ・現在の保護者というか P T A は一体どんな考えを持っているのかなと。そういう具体的な声が聞きたいと思いました。先ほど高校の例をとってお話がありましたが、保護者の方から統合とかいう声が出て来たと。小学校や中学校からはそういう声は出てこ

ないわけで、そういう人たちの気持ちはどうなのかというところを聞きたいな、大事だなと。

- ・地域について一項目を入れましたが、やっぱりこれについてはさらに明文化しておかないといけないと思いました。ただ、そうやって地域のみなさんが学校を思ってくれてるということは、これはマイナスのことではなくてこれから宝物にしていくことなんだろうなということを、意見を伺いながら感じました。
- ・今までも話してきた「子どもたちのため」なのか「地域のため」なのか、両方あると思いますが、どちらが優先かっていうと「子どもたち」のためというところになるのかなと私は思います。教育環境をより良いものにするというのはまず第一になるのではないかと思います。
- ・私が一番思うのは学校が遠い、通学区へのケアというのがあればいいのかなと思いますし、統合して何か想定外のことが起きたらまた話し合えばいいのかなと。
- ・人数があまり少なくなると 1 年と 2 年が一緒になって勉強することになってしまうんだよ、そういう学力になってしまうということを知らない親もいると思います。なのでシンボルとか地域の伝統をとかそういうのは後回しでもいいんじゃないのかなと思います。
- ・地域とか P T A とかって人から意見を聞いてみるっていうのも大事ななって思いました。少数派と多数派の意見を把握しておくことはあとあと大切だから。
- ・あまり人数が少なくなると、保護者の負担は大きいと思う。一人 2.3 回は役員をやらないと学校の運営がまかなえなくなってしまう。

今後の検討会の進め方

座長：我々が今取り扱ってるのは学校教育の部分ですから、社会教育とか地域教育に対しては学校教育とは守備範囲が違うので、そこはちょっと私どもには手に負えないことなのでそれは横に置いていいのではないですか。

副座長：そうすると提言 1 については「未来に生きる小諸市の子どもたちのために学校教育の変化や多様な子どもの教育的ニーズに対応できる学習環境を整える」っていうのがもうこれがたたき台の 1 番目にはこれでいいと思うんです。二つ目は望ましい規模について、これももうたたき台としてこれで完了してるかなと思います。そうすると三つ目にあるのが小中一貫教育どうするか、それからもう一つ私どもがいただいたテーマが、「小中学校の配置および校区」に対する事項。これについてはまだどういう方向でいきましょうっていうのをこのところでは出してないですね。おそらくそれは小中一貫教育をどうするかっていうこととかなりダブってきてる部分があると思います。それから今回いただいた意見の中で「区の中で学校が 2 校に分かれている区がいくつかあると思います。人数合わせとしか思えません。子どもたちも分かれてしまい育成会がまとまらず大変です。」まさに地域づくりのためには行政区の中で分かれているっていうのは、本当にもう一度この機会に見直す必要があるかなと思

ます。次回は小中一貫教育についての扱いどうするかっていうことをやっとかないといけなくなつて。もう一つは区の中で学校が２校に分かれてるっていうことなんですが、教育委員会からまた資料等を提供いただきまして、これについても付帯事項としてこの機会に解消していく必要があるとか、いやこのままでいいとかいうことを入れてくことになるのかなっていうふうになると思います。そんなところでこれからの方向でそこに絞って話を進めていくということを提案しますがいかがでしょうか。

- ・一つだけいいですか。統廃合については議会等または地区への懇談会っていう方向になっていくってことなんですかね。

副座長：この会では扱わない。この会では統廃合が必要であるという判断をしました。

- ・統廃合が必要だっていう判断をしましたっていう方向にするってことですか。

副座長：私どもはね。

座長：実際には早くやらなきゃだめだね。

副座長：私どもはもう待ったなしですよっていう判断をしましたってことです。時期が来たらとか将来やりますよとかじゃなく、もうこれから６年間の間に何校もが１クラスになってしまう恐れがあるという状況では、もう統廃合の必要がありますという判断をしましたと、そういうことです。そういうことでよろしいでしょうか。

座長：皆さんよろしいですか。